

# Feb. 4, '15 案施 土壤図

[ I ] 次ページの図を参照しつつ、次の文を読んで、それぞれの間について最も適当なものを選び、その記号をマークしなさい。なお、図中の記号と本文の記号は対応している。図中のⅠ～Ⅲは、図中のパターン表示を認識するための補助記号で網羅しているわけではない。

次ページに示した世界の土壤分布図を概観すると、緯線との関係から見て東上がりのもの、西上がりのもの、海岸線または山脈方向との関連でみた方がいものなどがある。

赤道から南北緯度 30 度ほどの範囲に広く分布するものは、〔ア〕ポドゾル (イ) ラトソル (ウ) チェルノーゼム〕またはこれに類する土壤(図中のⅠ)である。図で広い面積を占める部分については、南アメリカ大陸から中国南部まで、東上がりの傾向がみられる。北アメリカ大陸東南部についてみると北緯 35 度付近まで分布している。①

前述のように、〔ア〕ポドゾル (イ) ラトソル (ウ) チェルノーゼム〕またはこれに類する土壤が①広く分布する部分については東上がりの傾向が見られるが、これは海域による分断とともに、広範な〔ア〕砂漠土 (イ) 山岳土 (ウ) ツンドラ土〕またはこれに類する土壤の広がり②と関連がある。そして、この〔ア〕砂漠土 (イ) 山岳土 (ウ) ツンドラ土〕またはこれに類する土壤の展開③を分断しているのが、〔ア〕砂漠土 (イ) 山岳土 (ウ) ツンドラ土〕またはこれに類する土壤と言える。③

黒海の北岸から東上がりの分布を示す土壤は、〔ア〕ポドゾル (イ) ラトソル (ウ) チェルノーゼム〕またはこれに類する土壤(図中のⅡ)である。この土壤は北アメリカ大陸では山脈縁辺に沿って分布しており豊かな農業地域を形成している。②

北極海沿岸で最も広く分布するのは〔ア〕砂漠土 (イ) 山岳土 (ウ) ツンドラ土〕またはこれに類する土壤である。⑤北アメリカ大陸ではその南隣に、〔ア〕ポドゾル (イ) ラトソル (ウ) チェルノーゼム〕またはこれに類する土壤(図中のⅢ)が緯度幅 10 度ほどで西上がりで分布している。⑥一般に、大陸の高緯度側縁辺付近まで最暖月平均気温〔ア〕-5 (イ) 0 (ウ) 10〕度(=冷帯気候と寒帯気候の境界値)の等温線が⑦迫っているが、〔ア〕砂漠土 (イ) 山岳土 (ウ) ツンドラ土〕またはこれに類する土壤はより低緯度側まで分布している。⑤

ヨーロッパ地中海沿岸に目を転じると、〔ア〕テラローシャ (イ) テラロッサ (ウ) レグール〕(地中海沿岸のⅠ)は、これまで述べてきた土壤とは異なり、緯度帯だけではなく地質にも依存している。

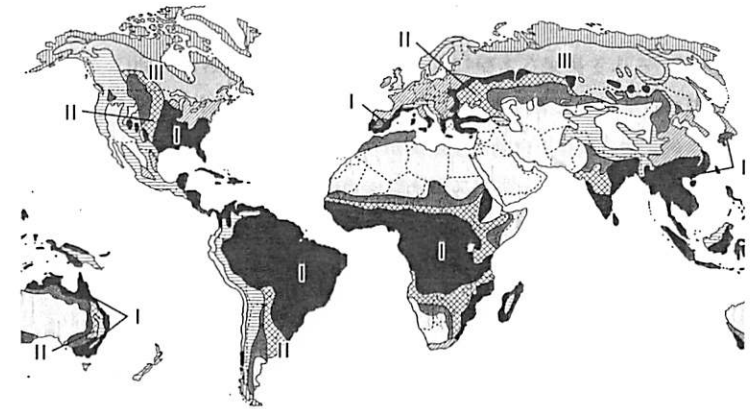
問(A) 文中の〔 ① 〕～〔 ⑧ 〕中の語句から最も適当なものを選びなさい。

問(B) 下線部①に対応する土壤域での特色ある農畜産物は次のいずれか。

- (ア) 小麦 (イ) 綿花 (ウ) 酪製品

問(C) 下線部②に対応する土壤域での特色ある農畜産物は次のいずれか。

- (ア) 小麦 (イ) 綿花 (ウ) 酪製品



資料：チャールズ・ケロッグ「世界の主要土壤グループ概略図」など